

公務員試験対策ゼミB		講義	講師 小杉 樹彦	
科目カテゴリ	スポーツマネジメントコースの教養選択科目、スポーツトレーナーコースの教養選択科目 柔道整復師コースの教養選択科目 救急救命士コースの教養選択科目 国際ビジネス学科の教養選択科目	科目ナンバリング	11220138 12220155 13220146 22200130	

1. 授業のねらい・概要

科目名には「公務員」とありますが、一般企業への就職を検討している学生にも役立つ講義にしたいと考えています。ビジネス情報学部の特長を活かして、「ビジネスマインド」と「情報力」に長けた社会人の養成を目的としています。

2. 授業の進め方

各回のテーマに沿った講義、演習を行います。適宜視聴覚教材を活用します。また、各グループに分かれてプレゼンテーションを行ってもらい、時間が許す限り、ディスカッションを取り入れたいと思っています。

3. 授業計画

1. ガイダンス	9. 情報プレゼンテーション（働き方・雇用）
2. プレゼンテーショングループ分け	10. 仕事研究（高校教員）
3. ES（志望理由書）の書き方	11. 小論文の書き方
4. 仕事研究（中学校教員）	12. 小論文過去問演習（少子高齢化）
5. 情報プレゼンテーション（人工知能）	13. 小論文過去問演習（社会安全）
6. 情報プレゼンテーション（先進医療）	14. 仕事研究（航空管制官）
7. 情報プレゼンテーション（震災）	15. 総まとめ
8. 情報プレゼンテーション（テロ）	

4. 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

各回の予習は必要ありません。担当するプレゼンテーションの準備については、グループワークにて行ってください。目安時間は8時間程度となります。

5. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

原則として、各回の講義内に行います。

6. 授業における学修の到達目標

- (1) 公務員（就職）試験における面接の基本的な話し方を身につける。
- (2) パワーポイントを活用した基本的なプレゼンテーション能力を身につける。
- (3) 公務員に分類される様々な職業について基本的な知識を身につける。
- (4) 小論文の基本的な書き方を身につけ、公務員試験問題のレベルを理解する。

7. 成績評価の方法・基準

- (1) プレゼンテーション 【50%】
- (2) 課題レポート 【50%】

8. テキスト・参考文献

指定教材を適宜指示します。またプリントを配布することもあります。

9. 受講上の留意事項

- (1) 履修にあたっては、教科書、課題図書を購入が必須となります。
- (2) 講義計画は学生の履修状況を踏まえて、適宜変更する場合があります。

10. 「実務経験のある教員等による授業科目」の該当の有無

該当します。本科目はキャリアデザインの実務経験を活かして指導します。

11. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

上記の「科目カテゴリー」欄の記載のとおり。